外法機能施技の適能圏に於 打合せのため入城皆川教育司長一行

者と観光に幽路することになった 越、本所外動画及び墨柳川の開保官二行が二十六日 『のぞみ』で入 関より特川教育司は及び高な参手

大野總監微恙 失野疫苗

後端末中、二十四日はからずも多英徳宿近の尊漢郷・路職で御殿の見言と興味を整いてある、廣東省 治場により変那古代文化の粽が延

我爆撃の跡から

大藏省辭令(計五日) めに縛られて歩行さへ出來ないo 眠り、暗の中に思っているしてみる

株式食計朝鮮銀行理事を命ず (東京電路) 建四位物四等 星野喜代治

千年以前のもので石線、酸器・ が頼く現はれた。これは何かも、

代の漁服と共に墨砂も司法代語と行政代書に周期され、 代語湖省は現在全部で約四千人ゐるが、これらの人々も時 法代書の方は一足先に司法母士と

及代班人を告生へ射縦すべく今かより 重要な地位を占めるべき 行 はかつて来たが、本作器物局では ら二十年前に設けた代語版館提到

に鐵道局歡迎計畫 都市問題會議總會 松代議士申込み

民意を聴く命に

に三橋本府野粉局長の改正に関する談話は二十六日本府か

商土地漢目に到着した

いて悩飛掘縄する魅あつた一定をはかることになった 秋十月十日京坂出艦と決定したの 第六回金成都市川郎谷議職合は今

初食(A) 廿四日入城領面屋小泉(一中將 (帝國在總軍)

天地玄黄

樺太西海岸への漂流船

蘇聯側に引渡す

統技の力統領の矛を担く(米

高度型(比系統4・(角質)

中るすでなく高けるさで早て 捨てる別に形へよ(伊隆)

减 (春秋會申合)

全鮮を駆びて一常に行はれる経治取強調週間は入月廿二日から全鮮を駆びて一常に行はれる経治取立る主きん。この意味から全鮮日刊新聞で組織する朝鮮春秋會は用紙節約の目的に味から全鮮日刊新聞で組織する朝鮮春秋會は用紙節約の目的に味から全鮮日刊新聞で組織する朝鮮春秋會は用紙節約の目的になり減ページを順行、これに参戦することになり、本紙は十六日付渡行の新聞を六頁減ページし朝夕刊共各国資本であって公私經濟区亘り國策に従む、自動を対した政右側線承を願ひます

野口 正照 山岡

のうち走なる者は左の通りで一年七十六名(乾塵六百二十名、賜金

百十六名) 街事 1 千六百九十 烟筒

部帯製造二次行致に次いで略続々たる武職を思行され、流動を伸に勇働した京軍形長の開き伸に勇働した京軍形長の

原流格事件郵扱回日の昭和す海事は同年四月一日以降今次 に對し、議論事場第三次行賞二年七月六日までの衛軍詩兵

十五日御経可を綱てその第一

回分行資金返表した。市は贈 人員一萬七百七十六名でその

萬七百七七

亚 | 昭和十一年七月十日以降

の仰沙状あり、賞職局では二、千七百六十四名、腸金四千三

うち陸北九千八十名 (経歴四

正常中では 正常中では 正常中では 正常では 一であります。 であります。

方に置走するに至ったものである。 ななに支へ切れず、算を儲して西 山岳地帯を突破追撃中の我が軍の 北方赤側と魏門側の間に起伏山東軍並に貴州軍の一部であ

今後の支那の支柱たるソ聯との間 一支政策等に承鑑を置いて限明、 よって得た諸外国の假際。對支

特点線は完全に我軍の職界する所 |東軍に連目に取って猛弾を浴せ来||に猛戦を加へ徹底的飛跳を加へつしたつか、これにより死的疑ひで||第を行ひ、連目に取って各地の職 つた頭は個種林間を主腕地とする 地上の部野地東破壊地は全く死 方地画一帯といった日東より地上の部野地東破壊地は全く死 方地画一帯の数一千名の魔兵は我になられ、〇〇部隊の〇〇一 いまが、まる下六日東より回宿 防衛隊武次到台場頭城と場けを はまさに半減し指子江南北州岸 以前原地の削縮原地は早くも管 \*も〇〇の東方〇キュに亜田職 | 地画の顔は繁安より紫無方面に、角にいよ / ・才本にあ聞され | して前方に設定した、更に東南方 通り、防衛に全力を施けて張 れた。かくて武 市院回ところか全く混乱販館に済からのは黄河上端に譲る孤走流 ※を行う、巡日に亙つて各地の職出決するこれら収別長歴輕騰の協 った、石太三は蔣介石より山東省 では新聞電車振楽を振止し、相話 となり、二十四日全後等時中電車 年毛に流流したソ盟側汽動に関し で客類に近てソ盟側に引張了こと 「電点電話」六月三日様太明海井 たが、なんらの線跡も認め難いの

とたり、二十四日午後客時中記事

長期したがら巡視し来り死物が

海南島永久租借權

フランス政府獲得說

官邊では風說と否定

あつた、城壁の周柳には魔の中突入まで工数時間を襲する飛騰

んと段野肝健果敢な漢略を取行

皮軽に猛烈な 白兵頭が酸け 我が将兵はこの原限を態収

教授の呼地により頑強に抵抗し の地転した、磁は城外の松林内に楽い | 江西方塘蝗場は縣城に向つて猛致を開 | 西名瑞 り連直した平田部隊は、二十四

西省場片野城の所在地であり、九

職員防備の

【上海二十五日同盟】武漢三城な

交通の要徴である

は水運の使あり東西南北に通ずる

連出を以て知られ、城門制、九江間

川、武滿、田中、原田、永井、

本、平田、中局、山田、秋富、石

時間

に三る激戦

な敵の抵抗を駆破し、

西進し瑞昌攻略に任せる我が都除は百四十度の炎熱を冒しつつ頑强【上海二十五日同盟】中女軍二十四日午後十一時最長一九江方面より

本二十四日午後五時途に瑞昌を占領せり

し目下城内の残敵掃蕩中であるつて城内に突入、城壁高く自章旗を飜へした、後續部隊も續々入城つて城内に突入、城壁高く自章旗を飜へした、後續部隊も續々入城に殺到、遂に午後五時平田部隊の先頭原田隊は東門を破り雲崩を打

大耐能の色を見せてある。 排る十数ヶ師の酸の大単は早く 石友三の敗 部の某所で陳高烈と東事會議を開め東祖を興へられ七月末山東西南

残を掃蕩

際は安る十二日部南を襲撃した石一部南二十四日同盟一我が〇〇郎 国共も有力となり、種類な親 如く行政院及に就任する否や。

行電燈設を振撃せり禁中地上に撃撃に抵抗の時天に思ふまく定暦計・四日成野少佐の幸める定様空駒部が は、中含などを確認的に概範せり 特別は五倉庫の大型諸気物に概範せり を記す悠々飛行薬院職術的単立

再進可範別的金

が選ば終了を期田大使に聞き騒手を求め部群が

**ムツソリーニ首相は、天兵陛下の御原樹に称っ窓醒した趣ਊで・・・ 計相に御顧道選ばされた大瓢位碗花大概なの像遠式を行つた、ネチュア宮にムツソリーニ首相を訪問、天兵陛下からムツソリ** 

「ローマニー「四日可盟」 堀田駐伊帝國大使は二十四日午前十一時

五萬九千四百二十一回と決定。

られるに至った、賦証局要表の工に當り相當の困難を伴ふものと見 二年度開館会内認左の如し(川以

iO: (41, 31 八里、登 一千八百八十五萬九千餘圓

首相に傳達

入勳位菊花大綬章を

に武徳県衛原第一線の中「器」ソヴエート政府は長期抗戦支上五日高盟1 場所除路に「19パリーニュニョニ 年間 年間 1

瑞昌とは

路援助を行ひつつあるが、二十 日ワルメー に造した 確既なる間

に配刷されて統領線を受けつつる支那特技が全国十六ヶ所の終心事

ヶ月以内には野盛この大元宝文 生産館学を一番にしても今後十

官送では全く事質無根の風説に過

以降で匠に「千三百名と云之天」「「工場にタンクや高航器の大立法」とはあるまいと舞歌されて心脈が任長が東部指現者掲載は七月 | 一方国民政府は超近レニングラー | 器の第支配具は目下の所大 |関内で調報し面報に確立した支部||の調線を受けてゐると云はれる、|||題じされたいと云はれてゐる。|||現代は我と、ソヴェート改解が自一り、うち三百五十名は飛行権操権||ケ月以内には劉彪この大兄は守

十二年度剩餘金

《昨畿後帯道副登表――本二十一石・香見した、張科は果して戦の上海二十四日问题』二十四日年一四日年向十四度はに野産生後隊介 関となること明かであるから探討 しこれが衰退すれば魔女七の外交

太陽高等器で最近取闘べを担行し、大闘高等器で最近に退点に認定し様

棉太殿所游浪漫漫了一本年六月三 方が忙しい。

民政策の濟頭原夫者は非がする

にたるが、紫露君は確信の維持 で日本仏像部の常述でよく一 らる、孤近たと、おそらく資源 の感ぎには多

表も起ったい職夜の中の生活が 全 亡 者(四) **富永謙太郎** 海音寺潮五郎作 **秦耀** 

が泣く!

る剃りで

の日が過ぎたか、超之介にはわか らなかつた。ひどく長くなるやく に思索共のわたに貼りて、 虞歌のづけた。その精治が、 昨夜、 つひづけた。 勿論。彼の知ららはずのないことを必の意に述し込まれたことなど、

後必ずし

だ。らだを再老のやらに折り曲げて、 に、らだを再老のやらに折り曲げて、 に、これが、こと、酸かた空気の 頭を言ました。

|ウリン主網唯一の此のロージョンを清潔、豫期に肌をハーシらせる、タお類判り後には皮膚を潜 発覚化して

ら、彼かな空氣の動脈でそれがわかつ はひも、まだ感ぜられない先に、 足がもけれない先に、 とがなされないたが、 とがながられない先に、 はかも、まだ感ばられない先に、

\*\*

母さ上らうとはしなかつ

丹頂をじろロシン

わかつた。時たまにどこからとも

る。使せて色の指黒い どんな人間だか、大郷

サブ出動だ! が飛び痒み いりでフケ 頭腦明快の



に係る最新のフケーかゆみ・技光上的変毛な扱乙皮膚科學界の最高機成ウンナ博士要は 例(ヤートリン

回いて見もしなかつた。 でそれとわかつたが航之 使せ男と掏奨男――― のるのである。 お美い男か、その三人に なした男か、梅摂男か、 問いて、人が入つて来 に光つて上る後かな打 整髪が丹頂 なればこと

千里/ が省けて 仕事まで無駄 氲

中華 御婦人方にも好野手軽で便利で上品 平 .65 1.00 1.5% 社會式算术客間全

11品上もに襲墜の方人婦卿

んだ

地きておくんなさい

が合った

自由なからだを起

好特宜可

皇協維新隊 掃蕩を開始す廬山の敗殘兵

では、 でによって観報された でによって観報された に家女恵江藩指揮の下 に家女恵江藩指揮の下 に家女恵江藩指揮の下 に歌女恵江藩指揮の下 に歌鼓恵が翻訳を開始し に歌鼓声が新る

語事だつたのだ。もし、彼が、悪滅

先づ金を渡し

織けてゐる

頂チツ

島(代・主演他オールスターキャスト

の日間上映 50セン

护者

沒接 佛教各宗聯合會 (A) A) 出版

浅援 佛教各宗聯合會

大能方しスクーキャスト



並て邪族は五月年後四時四光寺に於て告題式和将中族は候間生前 昼知各位へ満 告任 候。處樂 石砂なく 八月 廿四 日午 後五 時半 永 月廿四日午後五時半永

芳

酮的



整部 海市商會へ

朝鮮みやげの御用は

★殊勲をたてて て

原 人 科 (入院 隨意) ★涯 なき泥 濘

小野巡

施行歌

シャウヒン

士の素晴しい研究

クリコノカザッタ

向血壓

痛や

『岐や蚊は何折にゐる』



恒伯 美鶴 盛演



西製の優秀時計を大提供申上げる 事ミなりました。

[品薄に付き 記憶物の評評]

【紳士

代引送科 節時計 42段



●クローム側印度収削 型コロナ 7 変石入皮付



*取ステンレス*関 8×50 ステンレス関 10≈00 7,50



用腕時計

ス型セイコーフ貿石入 皮付----



**砂点ステンレス側 8型** 長角型スペシャル10変



石入皮付 -- 12.50



(男子漱阳) --- 8<sub>n</sub>00



●クローム関8のパリス型セイコー 7億石入リボンゼ・・・・・・・ 10×00 全 グレート10度石入 11・00 全球企製パーロフト7度石入24・50





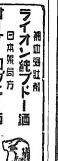




●日本アイテ時計舎社製クロー人仕上 3 时年優先目覚時計…該格図… 2。70





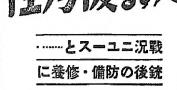




中賣特附券籤抽 でま日一州月八間期資特



R-101型 • 75円



ノ器鋭のこよへ備 OT能管空間ダツマン



RE-55型 • 170円

湯澤西店







LACTOSTASE

50段 平 .50

東京・室町 三 共 株 式 會 社

適應症

見の消化不良、急性慢性腸 加答兒、腸性皮膚病(蕁麻 疹等其他) 慢性腎炎、黄疸 肺結核、糖尿病等。

配明四组品



0

B 8-4

> 应 

内鲜運輸 心 出 饥 

館花浪

 國 常限落ち 閑散

S. A.

は矢服り毎ら れないと見へ に有場はたう で相場はたう で相場はたう

新興所でも、新興無利的新抵抗体が通常的が設 受べる元は、受び当る首式と、元に称ると言え られよう。 のんとはとはは自らればららら

日本が研究之一 日本が研究之一 一般に変称これ。「日本が研究之一 一般に変称これ。「日本が研究之一 一般に変称によった。」「日本の主体の学行が一本発用来 の野地帯 では、「日本の主体学のには関係を全また、 一般に変称これ。「日本の主体学のには関係を全また、 一般に変称これ。「日本の主体学のには関係を全また、 一般に変称これ。「日本の主体学のには関係を全また、 一般に変称これ。「日本の主体学のには関係を全また、 一般に変称これ。「日本の主体学のには関係を全また、 一般に変称これ。「日本の主体学のには関係を全また、 一般に変称これ。「日本の主体学のには関係を全また、 一般に変称これ。「日本の主体学のには、 「日本の主体学のには、 「日本の主体学のと、 「日本の主体を

移しこの受作強調が判理する。 を動つてやまない。何國の電米 について見ぶら日本の質力を よった電子は依然要にしたく も現れて来ない計りかり月に入 つて政府の所有来を排すげたら 大阪の小質面が築つて顕射は、 の炎入りを排棄せる際とてこん。

10公四丁位工新四二

七五四八龍城炭油新七

常不申中二四三十五姓之二四四十たるあと阪地の依然不難に常所は後傷、高値上に前掲を打止め

一度米収行如何 こった正に関が音楽の出途部に こった正に関が音楽の出途部に こった正に関が音楽の出途部に こった正に関が音楽の出途部に こった正に関が音楽の出途部に こった正に関が音楽の出途部に として来来の成行さる市大利する 必要のある事けが都に思から程 として来来の成行さる市大利する 必要のある事けが都に思から程 として非常の出題のに綱されば分雅 ながしても、日本でそれは彼行 などに関する中では一条地 として非常の出題のに綱されば分雅

この外頭却の蚊、蚊、暖吹への この外頭却の蚊、蚊、 風間花者 がこの所気体一巻非倫の代用品 にも酵迹第一をモットーに突出してほしい

三一四七エタバイ新三

米持合人

期底意照く

な歌頭が倒様くのでないかと遠 に対してると考りある。何れに してもこの辞頭とおけいの正栄に 時間質率がないと云ふ如米では 相場としても此逸期り込むのが 常然であるのみが大阪時休告記 いくら原得の正米が高くなって り日来の値上げを認めないと云 かの日本のかがは、と同時に 後突我でもあつた相場が高いと を決してもかった相場が高いと たけにつか組制が益生気がある。 を持つまける姿であるからもちの を持つますます。

親一天順大 一京都ペルブール四七 東新二二四八日海アルミ 東新二二四八日海アルミ 東新二二四八日海アルミ 東新二二四八日海アルミ 東新二二四八日海アルミ

・地具自動車二四回八石井 | 一管新一六四三池貝画動車二四回八石井 | 一 船五一四丁浦賀新四五

1 8 十銭と鉄調であつた||1銭6人||11世

東金和協画版、木自都版及を配画になる。 東金和協画版、木自都版及を地に 国営に弥派を北に高端を選出 にする赤者たども俳一書い、木 日部版及かたものう人と聞った 利かして買いたい

即 が中限へ悪く進来を致行する事に、 で現在川川・一下風いからあると、 で現在川川・一下風いからあると、 の米が行く現時で捌ける事になる。 
せ来の助きはそく質手のない際と、 
や来が行く現時で捌ける事になる。 
なるの歌に本年は大阪に渡ける事事

学生の方が

逆に教師を鞭撻

中新88 第 中新88 第 中 相 龍氏 原理的發揮 相 龍氏

平井檜次郎氏軍軍局部

弘氏

**考を以つて範を示す南總督** 

子目をもつて検渉正から

漢口方面に集結中

近藤儀一氏

池田編輯局長熊 谷支配人田 口 社 長

関が

官亭、分路口

・共の對立露骨化

軍要航空路も亦粤漢線同様の運命に陥ることを関れてゐる。 如うほほ政府の野外型新衛は野天部分

鱧公司機遭難で國府驚愕

ミとよう、國民政府側はその存亡に關する軍大問題なりとして騒いでゐる

を認むや逸走

指導官、敵機と断す「ダダラス機」

初の行動をとつたことは歌じて不

て往郊してゐたものである。然るに今回回航空路も亦我か空軍の制態するところとなったため最早工存港との連絡も非常に困難を生ず **が横において行はれ、從つて國民政府要人の漢口香雅間の往復はきはめて顕紫でしかも要人は地上交通を避け、婚ど全郎航空路によつ** 

鐵鋼買上げ商工省在庫

京電話】商工省は原内在庫

版三廿百篇前 版三十百篇續

だから、二人の間を動 ヱッセンスです

石坂洋次郎著 聲 影

そは若い女性の魅力の 江波惠子と橋本先生と

男性の苦悶の象徴です 搖する間崎先生は正に

造 酣. 日五第

**吶者の非融合性破綻を示さん** 

を加へるといふ勢情報を優した一般と協力、数十機をもつて羽間

廣東空襲

[上海二十五日同盟] [[秦聖道部]

中南支を爆撃

⇒ 跳して選走するの日むを得当えた。 「無性、筋の死傷者のて多數、算を 無性、筋の死傷者のて多數、算を

究研歌短

兒島咸北知事入城して語

トギス雑詠選集

T

選

芮城防禦の敗敵

荒鷲隊の活躍

ための事變

植村般夫群龍湖北明 美しき青春

風物帖

藤新一部編 六十頭

金紙

深料 九十段 佛 日

瘤士

田 禮 門譯

日 記記

Ø

また實作の最も構成ある参考書として正に本書は座右に缺くべか、理律地に築ゆる金字塔である。俳句鑑賞の最も好き伴侶として、理集に先立つ第一選集として本書春の部を世に贈る。蓋し本書は選集に先立つ第一選集として本書春の部を世に贈る。蓋し本書は理りたるもの。順次刊行せらるべき他の三季のいに至る珠玉の作品を四季に分類し、共中春の部總句數約四萬中年に至る珠玉の作品を四季に分類し、共中春の部總句數約四萬中年に至る珠玉の作品を四季に分類し、共中春の部總句數約四萬中年に至る珠玉の作品を四季に分類し、共中春の部總句數約四萬中年に至る珠玉の作品を四季に入れている。

る王質である。

集虚

子解認

進魯 믤

振替東京八四〇二番東京芝區新橋七丁目 奺 句俳

中歐經濟再建試案

チエツコ紛争問題

、軌道に乗る

兩巨頭の意見一

に對しましては夫々保員が観示中で多少の不服或は原義のあろ同何で多少の不服或は原義のあろ同なのな前上文は時局の関係上止む

に の反映とかるべきである(気化な) 本事工事間 物能比較 本事工事間 物能比較 新田 1957(20) △ 207(20) (本事工事間 対策との) ○ 207(20) (本事工事間 対策として、 1957(20) (本事工事間 対策として、 1957(20) (本事工事間 対策として、 1957(20) (本事工事目 対策をして、 1957(20) (本事工事目 対策として、 1957(20) (本事工事用 対策として、 1957(20) (本事

頭質局調查 七月來館內頭便貯

鮮銀券増發す

五人者十九萬二子百冊九人に討

百世八萬二千六首一〇で同月新

年上平期に比し路波してると時局 の全部米取の出述品は左の如く前 本府而工即調査による本学上中期

野酱思机道及 新規預入激增

斡旋の中間報告

の住談に於て今後チェクコ政府と一の對策を協議する漢定であるが、

たが、信ずべき機能によれば同日 大統領と行う、右原郷に基本今後 に至ったし三時間学に亘り重要存載を急げ、攻戦観と行う、右原郷に基本今後 に至った

ソザ首和は廿四日午後ペネッシューに乗るのでにないかと期待される

が、最近に至り動局で社等の工場 これが収扱ひにつき、四株古田同 に到して金属を進じ、一ケ甲寅三 **英石の木材を供給することに方** 

パルプ用に振向けられるものとか より、各地口存採制が適當に配給「認識によりまして粉々向上の学二賞大丁茂石の長存抵間及状中でありましたが、中郷後は肺飲が決定した。しかして右は一下「足抗酸ながの角部」の悪いがある。 という ありますが、粉積の點に絞ぎ は三十萬石程度であって、煙食に

英外務省中歐課長、突如歸還

鴟見製鐵株價

鐵道局工作課出張

所を大阪に設置

上海戦思ひ出の會「東京」「清教の火養を切った昨年入月十三日夕からお三日つきて、東京」「清教の火養

「今本五月、厚生会に於て全國 衛生職及作職のおった阪、大村 原文の主食として原属するやう 相示があり、相常議論もあつた。 が、政府の方針であるから会員 際に於ても之を推薦してはゐる

『宮水』をもつ兵原縣では米の消 | 部及協園強三氏は次の如く語つた『大阪支局破』所の本場『海』や『られてゐる。本間鑑に就き難登経

兵庫縣は寬大

総警察部長呉意を語る

東京特置
| 全国各地の排助ベル| 従来の木材の部輪開係を破壊し去 |此が多址の木材を指要し始め||つた対策として、而工然局は全後||商工業者には不年より資施 精白米の問題は 農林・商工の諒解成る

間伐材を供給 ルプ用木材

中央就中ズテーテン地方の経して左の如く解へてゐる

は左の如く語る

起を切望して高久京城税納署長時局と納税に就て府民各位の徴

リス外納省中職職がグラトキン氏」の中間報告を鑑したものと見られ、問始し、又は終工記ぎ工場を遊に、解決時観のため独自病是中のイギー府並にズデーテン然との交渉結過、既設の工場については折角構築を、られる年 大小駅の脳真としてチェッコ陶駅 外相と会見した同氏はチェッコ政「方靴を採用したとはいふものへ、 ベルブ用「マンドン」 干四目問題 ランジードンに開盟直ちにハリフアックス」、の指針はの箭波を総封計可せね (注三十五日)

時局と納稅 府民各位の奮起を切望す

高久京城稅務署長談 負債労加して層る等で御座います「一番りまして、 歴史でも 相常の一種の者が近に配付せられ



、行き不良に一切買控へせるためを主張見管なるも精米筋は自果の夏正米は丸仁の並三等が三十二層四 夕刊後の市況

日本婦大學法制學会

作の推奨監督に借らせるしめ車輌其他工作競係品の注文程

過ぎで判

に反映でしめ從來のやうな「頭及び前風、腫瘍財技手を財在せ

三千五百二十九件、合計百五千三百二十三件、朝鮮人百十5年又在契約額設は內地人二十六年 七月末簡保 五十一萬件 契約現在高百

●本品は六十有

餘の醫學博士 より御推奨を

酒であります 優夏國産葡萄 賜はつてゐる

漸解在任會員器の

間となった、有射酸の原因は

九州の政治会示してある。

旱天病害で

百州萬石の減收

一年も本會に來つた人々は一年 生も本會に來つた人々は一年

、その歴史と処國の領群をおいるといるというないというなどを持ずべ

死に婦人が之を有することに にっその使用については、マッ 燃を得る最良の方法である。 は、恋くその使用にある。故 然を得る最近に、共存ま ある。 生速される特致の目的

に既由するのであるから、藝のも、素く婦人の心がけ1つ

を駆けて奢侈の頃たらしめる けから生ずる場合が多い。 歴せざる婦人の放砂なる心理

決して我々だけのもので

つて、ドイツ圏は英化され テー本と雖も、未だ使用に堪にが人が之を有することに に、その使用については、マッ

てゐる。而してドイ 付することが作一説とさ 直接過以にして人格品性

常職の演覧に力を注いで

特殊の巧拙は一家の主婦によ

布、一塊の石炭、それにも大

役目の一つは、聴餓貯蓄であたドイク個人の機器する重大

る。面して、我等が歐米的

此が常では二十四日常都委員会で

離時路を召集を飛来してゐるが

動人でなければなられ。現代

が場合の第一級に立つものけ

しむることは、いふまでもな

きかについては特に説明を加

へるまでもない。以上の如く

ある

全鲜米取出來高

激减す

時局の反映

共動化につき協議を遂げるはずで

ティエ首相の説明を支持した。 既然然の動き以合は二十四日メラ 市経院の機械定である。密要 → 之を拾て、はなられ。一片のる。図書は要するに各個の家 へ得る部分の存する限りは、

えっドイツの輸入なるもの

礎である。故に知識の作数を 捨ての再業の根據であり、基 以であるからである。 知識は

なってはなられる 同情と理解

ふことを切覧に駆得せしめて

イッに於ける婦人教室の

社

獨逸婦人教養指針

日本婦人は其上を步むべし

てゐるが、その結婚は全ドイ されるだけ使用すべし」とい

して素像の監視は、多く分を

らね。次にドイク個人にとりく質疑の上に示さなければな は、この根本観念を最も力温

章等に支するに足るものであ

我日本に於ても大部分之

各黨議員大會

三千萬圓發行

更に大切な問題がある。

のである。此事を考へる時

表帯が特に表面したければた

先づ以て「我にドイツ婦

「本の二十四日同盟」 ダラディニ ソデケー・観光で振う選) 日島が使用美 で用の四十四間が観然性正説明は「台門が復発が表達し、毎日のクン フランス方名を感に多大の香味を「第一回分三千五四を四分二度フ・ 奥へ共産部時が能及が急滞進のな器「ダーメーで発行することに正式な 奥へ大産部時が能及が急滞進のな器」 ジース・で発行することに正式な

ダラディエ首相の田身線だと繁進 | 七代等登見関係衆者登集のこの問題を問題した。これに対し|| 京城市議院開催衆者登集のこの問題を問題した。これに対し|| 京城市議院財館報刊三井コ を中心として財験が交されたとして貿易の管務に就て中村主任 移出港在米

科出機に続ける在来高(20位 中文)は線計四十九級七千二二 十五石にて前場市加上り二十十 六千五百十三石の増加である 六千五百十三石の増加である 四十九萬七千石

いふのは これ

限ひたい!

かあり これら の貴重な榮養素

をつけ日毎に疲 が相寄つて一杯 れる率を少くし 以に身体に底力

ルシウム等種々 にはまた銭・カ

しがちな人は單です 然し疲勞 ワインは極めて復に赤玉ポート だけでなくこれ 急速にエネルギ に疲勞した時 **発養素を豊富に** 用を努せずして を平素もお飲み もつてゐるから 葡糖 - 果糖とい の筈です 純良 ーとなる優秀な ートワインは葡 葡萄酒—赤玉 る! それはそ ふ胃腸の消化作 網著な即効があ

九、十月の開月は温輸金を整へて

説出するので現在の登刷

貧弱な京城の現狀

以歌型に一切行は丁現在及粉楽の「軽で龍野を上げみ作文・文願召者」となったが、観音府では特別の人、象を要せざる方面は特別現在の限益は知三分の八萬国を節頼すると「跳の本中裏角は建立の中比較的に接近財工学更複単的の中華・教を行ふるに決定したので、各局地質は丁二甲度複単的 本府各局課の缺員

一商女、第二語女、女子代素の

ある少女の

學校醫の擴充要望 

英宗一千萬の信徒感激 施設された

須辽杢二郎

作らびる謎

断アー六六

を記しませまり、日本の を記しませまり、日本の を記しませまり、日本の を記しませまり、日本の を記しませまり、日本の を記しませませませませませませます。

京城地方法院

性所 网 研 本 P

の京城は罪の

茂山の上水道認可

右賣却ス御希望者左記ニ

本質素 和病 東門 第300

機械商 共 立

京日世界發聲ニユース

新肥峰(アメリカ)

制限令施行規則

各方面に徹底さす

塩化を食取の物中である

日十五錢,

踊る敵兵

巧みな宣傳の笛

抜かしたり、「日本の敗**殘兵」** 



キンイ級商上ッロ子グ 海井婦人病院 今こそ 無駄を省くときし THE OWNER WHEN

各類店とあり

けふの天氣

中古記録エジンと記録力を何要中古記録エジンと記録力を何要にいて、一般が確認を開出を何要を指述が、一般には、一年のでは、日本のでは、一年のでは、日本のでは、 日本自動車検式停耐点放出型所 前中來能の本 強冷野四丁目 京本経度情形等第四丁目 一十二段定立 一会計員 照労人郷非町ニノニニー会計員 照労人郷非町ニノニニー

京日案内

日章旗の下に

氏が戦的人となって新郎朝鮮慶

研究に弾出し、九月一日から全市 関理、野礁の煮しめ、春のもの等ら』といふモクトーで安観な夢は「五名を出き、繁璧味噌汁、魚類の

尽域は初めてのことして夕間に映

きのふ京城見物の後出發

ント來朝(横濱・東京・山中湖畔)

配本二八八〇番 四 四 路 院 一京城本町二丁目 京城本町二丁目

特別案内

大阪商船株式會社 京城支店 電景(2)0110

羅內所京城三中片 | 安村小田南井 釜山 面船 出面船

郵船定期仁川山帆 丸 八月廿八日 原多、長崎、三角、七 見原行 丸 八月廿六日 八月廿六日

申込みあれ、但し一名一番に限る。即込みあれ、但し一名一番に限る。四六兴、七十條頁、郭細國祭入り母子四六兴、七十條頁、郭細國祭入り母子新刊「林疾とその療法」と図する 類 直域内 支型性 25 十十五 会計 十五 会計

入浴美容法

大小合名會社

**京都帝國大曌** 化學研究所創製

違

3

0

下粧化·容美·顏洗

5

t

3

用作重三の

**美洲** 

為10後秀連絡船

阿 九 九月十二日門可隨地住午歲||稲北市午歲||稲北前日酸十月十二日

の双心であるほと自園油を京都帯域然るに本州バロールは、治淋薬物 大學化學研究所の發明特許「命国 銀内服薬の完成

不姙流産を防

ルで違ふ モチもマ しさる

ホンの二三滴で

科學の力でお化粧 をころがお他能画に開始アストリンゼンを観 をころがお他能画に開始アストリンゼンを観 ですらと(新化粧の時は他能でクリー人を ですらと(新化粧の時は他にでルンだか の上においてきると自然がイヤでも次してから の上においですると自然がイヤでも次してか の上においてすると自然がイヤでも次してか の上においてすると自然がイヤでも次してか の上においてすると自然がイヤでも次してか の上においてすると だけまさのために抑動制度がユルンで応収を までくっくとして必るからです。つまりが調 がにかとなるくであけないのですから自然 がにかとなるくであけないのですから自然 がになっくでありないのですから自然 も立しくかかす。な化粧もスク別れてしまる のです。

く崩れるか…? い美容作用

ゼンの Ti な to

演職

軍 千人針 母軍

**酸線挿話三題** 

野城市時三年と照し千人的では明

母では敗初に現けれた非

水粧化切蹋新の果効重

ンゼンが大流行